



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL http://www.kuribayashishosen.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小谷 均 TEL 03-5203-7982
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	11,484	△0.2	4	—	53	94.2	121	262.8
26年3月期第1四半期	11,512	7.3	△52	—	27	—	33	△94.1

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 138 百万円 (△72.8%) 26年3月期第1四半期 507 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	9.62	—
26年3月期第1四半期	2.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	53,106	12,705	19.3
26年3月期	50,750	12,638	20.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 10,238 百万円 26年3月期 10,250 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	△1.6	350	△15.1	300	△32.1	450	87.4	35.72
通期	47,000	△0.6	1,200	△8.6	1,000	△22.3	900	20.6	71.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	12,739,696株	26年3月期	12,739,696株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	142,629株	26年3月期	141,739株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	12,597,565株	26年3月期1Q	12,600,721株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	10
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動により一部で弱い動きも見られるものの、景気の緩やかな回復基調が続いております。一方海外では、米国の金融緩和縮小による影響や、中国経済の先行き不安、東欧における新たな政治的緊張による景気の下振れが懸念されるものの、緩やかな成長が続いていくと期待されます。

このような経済情勢の中、当社グループは、海運事業において、一部、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による貨物量の減少はあったものの、雑貨輸送の集荷に努めたこと、燃料油価格も予定していた価格を下回ったことで、概ね順調に推移いたしました。ホテル事業においては、客室改装等により客単価は上昇しましたが、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の影響もあり、苦戦いたしました。不動産事業は、概ね順調に推移いたしました。

事業セグメント毎の業績概況は、次のとおりであります。

(海運事業)

当第1四半期連結累計期間は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による太宗貨物の減少はあったものの、雑貨輸送等の集荷に努めた結果、売上高は前第1四半期連結累計期間に比べて3千1百万円増(0.3%増)の109億2千3百万円となり、営業費用は前第1四半期連結累計期間に比べて9千2百万円減(0.8%減)の108億8千2百万円となったことから、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べて1億2千3百万円改善の4千1百万円となりました。

(ホテル事業)

当第1四半期連結累計期間は、消費税増税に伴い、北海道内の景気が冷え込んだ影響を受け、売上高は前第1四半期連結累計期間に比べて5千9百万円減(12.6%減)の4億1千万円となり、営業費用はコスト削減に努めたものの前第1四半期連結累計期間に比べて6百万円増(1.5%増)の4億8千4百万円となり、営業損失は前第1四半期連結累計期間に比べて6千5百万円悪化の7千4百万円となりました。

(不動産事業)

当第1四半期連結累計期間は、前第1四半期連結累計期間と同様に順調に推移し、売上高は前第1四半期連結累計期間に比べて1百万円減(0.7%減)の1億5千万円となり、営業費用は前第1四半期連結累計期間並の1億3千3百万円となり、営業利益は前第1四半期連結累計期間並の3千7百万円となりました。

以上の結果、売上高は前第1四半期連結累計期間に比べて2千8百万円減(0.2%減)の114億8千4百万円となり、営業費用は前第1四半期連結累計期間に比べて8千5百万円減(0.7%減)の114億8千万円となり、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べて5千7百万円改善の4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、2億7千4百万円増加の170億1千9百万円となりました。これは主として現金及び預金が1億1千4百万円増加し、未収入金が1億3千8百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、20億6千9百万円増加の360億1千4百万円となりました。これは主として船舶が27億3千6百万円、建物及び構築物が1億4千1百万円、機械装置及び運搬具が1億8千2百万円それぞれ増加し、土地が1億8千9百万円、建設仮勘定が7億8千万円、投資有価証券が1億6百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、1億2千3百万円減少の209億5千9百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が1億5千3百万円、1年内償還予定の社債が2億円、賞与引当金が2億3千8百万円それぞれ増加し、短期借入金が6億6千4百万円、未払法人税等が1億5千9百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて24億1千1百万円増加の194億4千1百万円となりました。これは、社債が5億1千2百万円、長期未払金が18億7千1百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて6千7百万円増加の127億5百万円となり、主として少数株主持分が7千9百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値に関しましては平成26年5月14日の公表時から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,285,634	6,400,128
受取手形及び売掛金	9,357,938	9,341,353
商品及び製品	47,589	48,573
原材料及び貯蔵品	326,689	388,077
繰延税金資産	217,678	257,856
未収入金	207,142	68,848
その他	326,239	535,652
貸倒引当金	△24,284	△21,151
流動資産合計	16,744,627	17,019,339
固定資産		
有形固定資産		
船舶	23,398,063	26,156,376
減価償却累計額	△15,814,151	△15,835,721
船舶(純額)	7,583,912	10,320,654
建物及び構築物	21,260,204	21,462,833
減価償却累計額	△15,501,792	△15,562,884
建物及び構築物(純額)	5,758,411	5,899,948
機械装置及び運搬具	8,233,366	8,490,406
減価償却累計額	△7,012,586	△7,087,587
機械装置及び運搬具(純額)	1,220,780	1,402,818
土地	7,445,896	7,256,467
リース資産	1,210,927	1,238,195
減価償却累計額	△500,355	△542,113
リース資産(純額)	710,571	696,081
建設仮勘定	788,988	8,689
その他	1,614,175	1,743,985
減価償却累計額	△1,409,919	△1,426,559
その他(純額)	204,255	317,425
有形固定資産合計	23,712,817	25,902,086
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	77,973	73,726
のれん	252,635	247,241
その他	119,504	112,038
無形固定資産合計	1,483,371	1,466,265
投資その他の資産		
投資有価証券	7,409,272	7,303,266
長期貸付金	3,875	2,527
繰延税金資産	374,262	372,391
保険積立金	585,735	592,326
その他	419,476	419,220
貸倒引当金	△43,804	△43,813
投資その他の資産合計	8,748,818	8,645,918
固定資産合計	33,945,007	36,014,269
繰延資産		
社債発行費	61,069	72,763

繰延資産合計	61,069	72,763
資産合計	50,750,703	53,106,372
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,651,524	6,804,791
短期借入金	7,723,597	7,059,585
1年内返済予定の長期借入金	2,446,089	2,464,935
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,184,450	1,120,657
1年内償還予定の社債	1,018,660	1,218,660
リース債務	192,053	190,121
未払法人税等	440,066	280,767
賞与引当金	368,846	607,332
その他	1,057,277	1,212,623
流動負債合計	21,082,565	20,959,473
固定負債		
社債	2,939,340	3,451,840
長期借入金	5,368,866	5,451,843
長期未払金	3,316,969	5,188,582
リース債務	659,386	639,057
繰延税金負債	1,234,394	1,194,379
役員退職慰労引当金	653,007	650,843
退職給付に係る負債	1,872,872	1,900,259
負ののれん	764,035	743,763
その他	220,566	220,564
固定負債合計	17,029,438	19,441,133
負債合計	38,112,004	40,400,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	893,800	893,800
利益剰余金	6,595,609	6,653,806
自己株式	△37,360	△37,629
株主資本合計	8,667,084	8,725,012
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,583,197	1,513,083
その他の包括利益累計額合計	1,583,197	1,513,083
少数株主持分	2,388,416	2,467,669
純資産合計	12,638,699	12,705,765
負債純資産合計	50,750,703	53,106,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	11,512,814	11,484,465
売上原価	10,008,583	9,872,900
売上総利益	1,504,230	1,611,564
販売費及び一般管理費	1,557,012	1,607,106
営業利益又は営業損失(△)	△52,782	4,458
営業外収益		
受取利息	151	105
受取配当金	86,584	82,961
助成金収入	55,710	44,465
負ののれん償却額	20,272	20,272
その他	16,083	13,669
営業外収益合計	178,803	161,474
営業外費用		
支払利息	88,847	90,994
その他	9,424	21,053
営業外費用合計	98,271	112,048
経常利益	27,749	53,885
特別利益		
固定資産処分益	1,373	387,049
保険解約返戻金	8,032	2,707
その他	2	3,693
特別利益合計	9,408	393,451
特別損失		
固定資産処分損	174	14,919
役員退職慰労金	14,760	—
その他	428	350
特別損失合計	15,363	15,269
税金等調整前四半期純利益	21,794	432,066
法人税、住民税及び事業税	132,403	264,322
法人税等調整額	△125,587	△40,185
法人税等合計	6,816	224,137
少数株主損益調整前四半期純利益	14,977	207,928
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△18,423	86,741
四半期純利益	33,401	121,186

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	14,977	207,928
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	490,023	△69,674
繰延ヘッジ損益	2,800	—
その他の包括利益合計	492,824	△69,674
四半期包括利益	507,802	138,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	515,985	51,072
少数株主に係る四半期包括利益	△8,183	87,181

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
I 売上高						
(1) 外部顧客への売上高	10,891,994	469,241	151,577	11,512,814	—	11,512,814
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	19,919	19,919	△19,919	—
計	10,891,994	469,241	171,497	11,532,733	△19,919	11,512,814
セグメント利益又は損失(△)	△82,573	△8,263	38,054	△52,782	—	△52,782

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
I 売上高						
(1) 外部顧客への売上高	10,923,770	410,221	150,473	11,484,465	—	11,484,465
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	20,022	20,022	△20,022	—
計	10,923,770	410,221	170,496	11,504,487	△20,022	11,484,465
セグメント利益又は損失(△)	41,275	△74,222	37,405	4,458	—	4,458

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 最近における四半期毎の業績の推移 (連結)

平成27年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	26年4月～6月	7月～9月	10月～12月	27年1月～3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,484			
営業利益	4			
経常利益	53			
税金等調整前四半期純利益	432			
四半期純利益	121			
1株当たり四半期純利益	円 9.62	円	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	53,106			
純資産	12,705			

平成26年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	25年4月～6月	7月～9月	10月～12月	26年1月～3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,512	11,862	12,327	11,561
営業利益又は営業損失(△)	△52	465	626	274
経常利益	27	413	634	211
税金等調整前四半期純利益	21	439	636	312
四半期純利益	33	206	338	168
1株当たり四半期純利益	円 2.65	円 16.41	円 26.83	円 13.35
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	49,147	48,498	50,087	50,750
純資産	11,579	12,171	13,116	12,638